

たかちほ

議会だより

2017

12.8

NO.96



P2 決算審査 次年度に生かせ！

P4 高千穂峡災害 県の助成は？

P7 有害鳥獣捕獲員に 3,000 円

P8 国保の医療費増

P10 避難所トイレ改修を！

第一高千穂幼稚園によるマーチング発表
第 25 回町民のつどいにて

平成 28 年度
一般会計
決 算

今定例会では、平成28年度一般会計決算額85億9814万円を審議しました。
条例の一部改正、各会計10件の決算など、全22議案を慎重審議し、全議案原案通り全会一致で可決承認しました。
決算審査後、付帯意見として下記の内容を各課に要望しました。



次年度に生かせ

各課に要望

【農林振興課】

○有害鳥獣被害防止事業は、さらなる支援対策と効果・検証に努めること。



【企画観光課】

○観光6施設の累積赤字は膨らむ一方であるため、問題点をしっかりと精査し町民の負担とならないように、最大限の努力をすること。

【財政課】

○ふるさと農村活性化基金については、取り崩しも視野に入れて使途の明確化を行うこと。
○ふるさと納税のさらなる収入増を目指し返礼品の選定、職員体制の見直しに努めること。

【税務課】

○不納欠損などの速やかな処理は評価できるが、不公平感のない賦課徴収に努め徴収率アップに繋げること。

【ときわ園】

○生きがいある施設づくりに努めること。



【福祉保険課】

○産婦人科診療所の土日の診療を検討し、利用促進を図るとともに、経費負担割については定期的に見直すこと。
○子育て全般にわたり、支援の充実を図ること。

【建設課】

○住宅リフォーム補助金制度の経済効果は大きく、さらなる需要が見込まれる。
町民への制度周知に、引き続き努めること。

【農地整備課】

○国、県の有利な事業を確保し、積極的に集落の活性化に向けた農地保全に努めること。



【総務課】

○町民の安心・安全を最優先に考え、ともに、町民自身が防災意識の高揚に取り組む環境作りに努めること。
○職員の接遇研修を積極的にを行い、町民へのサービス向上に努めること。

【教育委員会】

○育英資金滞納対策については、法的措置も含め、早急な回収に努めること。

【町民生活課】

○町民負担の浄化槽点検費用については、現在の2事業所の法定検査を一元化に向けて、国・県に要望すること。

【保健福祉総合センター】

げんき荘

○健康増進事業に積極的に取り組まれているが、各種健診のさらなる受診率アップに努めること。



〔単位：万円〕

会 計 名			歳入総額	歳出総額	翌年度繰越額	不能欠損額	収入未済額
一般会計			859,814	845,678	14,136	1,639	9,678
特別会計	国民健康保険		207,151	206,757	394	947	4,028
	簡易水道事業		6,803	6,028	775	0	48
	下水道事業		18,610	17,490	1,120	339	620
	西臼杵地域 介護認定審査会		855	782	73	0	0
	介護保険 (事業勘定)		132,142	126,081	6,060	15	739
	介護保険 (サービス事業勘定)		969	897	71	0	0
	後期高齢者医療		16,467	16,385	82	0	288
企業会計	病院事業 (税抜き)	収益的	207,009	210,157	▲ 3,147	182	1,137
		資本的	500	34,705			
	水道事業 (税抜き)	収益的	14,136	13,157	979	220	928
		資本的	74	4,919			

あふれかた



岩戸 大平地区

一般会計補正額の主なものは、国政選挙費・台風18号の被害による道路や農地復旧費の2億6782万円の追加費です。
予算総額は85億5709万円となります。

平成 29 年度
補 正 予 算

自然の驚異
台風18号

してくれないの



福満環境森林部次長に手渡しました

11月10日議長、副議長が内倉町長同席のもと河野知事を表敬しました。
本町への支援と御礼、台風18号の被害状況報告と「高千穂峡」の景観保全、安全対策について要望しました。

※関連記事 P4

県に強く
要望



高千穂峡災害 県の助成は？

【質疑】 高千穂峡災害復旧費用は昨年1500万円、今年500万円の補正で本町全額負担である。県の助成金はないのか。

【答弁】 基本的には県管理である。九州自然歩道管理委託金57万4560円は、草刈事業に充てており、災害に関して県より補助金の検討はいただいている。少しスピードアップしていただくよう県に陳情していく。

※関連記事P3



鳥獣対策 実施隊員の 条例化

【質疑】 鳥獣被害対策実施隊員は、これまで本町職員で対応していたが、新体制では、どうなる。

【答弁】 有害獣の捕獲員に、これまでの捕獲実績を勘案した100名を選定し、実施隊員に参加頂き年俸30000円で条例化した。今後は捕獲隊員の方と協議して、進めていく。

条件

・連絡が来たら即出勤
・年1、2回の研修会

メリット

・狩猟登録時の狩猟税免除
・活動中の公務災害の補償
・銃刀法の猟銃処理の更新等技術講習免除

※関連記事P7

子育て支援の 事業内容は？



【質疑】 今回、子育て支援金225万円が計上されているが、事業内容は？

【答弁】 第2子の出生時と小・中入学時にそれぞれ5万円ずつ、第3

子以降は10万円を支援する事業です。今まで定住者限定であったが、異動者も対象とし、子育て支援をしていこうと、考えている。

事件 人案 固定資産評価 審査委員を承認

任期満了に伴い、田原の河内安正氏を承認しました。固定資産評価審査委員は、町長が選任



河内安正氏（2期目）
（上田原）

よろしくお願いします。

【審査委員の任務】
価格に対する納税者の不服について、中立的・専門的な第三者として固定資産評価を審査します。

議会運営委員会

委員長 富健一郎
副委員長 富高友子
委員 馬原英治
委員 中島早苗
委員 本願和茂



ぴしゃっとヤルバイ！

議会報編集委員会

委員長 中島早苗
副委員長 板倉哲男
委員 馬原英治
委員 本願和茂
委員 磯貝助夫



読みやすい議会報つくるばい！

休日・夜間の医療体制充実

立病院 町立



西白杵の中核病院です

平成28年度の診療体制は、常勤医師が外科・内科・整形外科・小児科・耳鼻咽喉科の合計11人です。

非常勤医師は、循環器科（週2日）・皮膚科（週3日）・泌尿器科（週2日）・神経内科（月1日）・腎臓内科（月2日）の診療を行います。

職員・臨時職員・委託職員を合わせると207人の体制で運営しています。

診療体制

外来患者数は、延べ9万6628人、前年9万1059人で5569人の増となっています。

入院患者数は、延べ3万4941人、前年の3万7569人に比べ2628人の減です。

常勤医師がいる5つの診療科で外来患者数が減ったのが外科のみ

診療実績

要因について

事業収支

事業総収益は、20億7009万円、事業費用は、21億157万円、純損失3147万円です。

5年連続の赤字決算です。

委員会の意見

病院が運営面で努力されているのは理解でき、未収金の徴収率を上げる努力をすること。

医師の確保にも万全を期するとともに、休日・夜間の入院患者や救急患者受け入れなどに、さらに看護体制の充実を図るよう要望した。

全員賛成で認定

文教厚生常任委員会

委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	担当する課
馬原英治	磯貝助夫	富高健一郎	坂本弘明	佐藤久生	中島早苗		・町民生活課生活環境・国民年金・福祉保険課・保健福祉総合センター・ときわ園・教育委員会・町立病院・税務課(国保税)



がんばります!!

国保

1人あたり36万円
受けよう検診

平成28年度国民健康保険特別会計決算は、世帯数2193戸、被保険者数3787人、歳入総額20億7151万円、歳出総額20億757万円です。

歳出の主なもの、保険給付費が11億8956万円、後期高齢者支援金1億9653万円、共同事業拠出金4億9367万円、介護納付金8524万円などです。

財政状況として、経常収支が394万円の赤字となっているが、国民健康保険準備積立金取壊し額2000万円などがあり、実質単年度収支は1847万円の赤字です。

一人当たりの給付額は36万6046円、前年比2・6%増です。

委員会の意見

国民健康保険準備積立金も1億8327万円と減少しており、高齢化社会の進行により、医療費削減が早急な課題です。

町民の健康維持意識の向上に努め、健康づくりの推進と予防医療が必要で、さらに保険税の広域化推進事業が平成30年度より行われるが、町民への情報周知を徹底するよう要望した。

全員賛成で認定



異常ありません

全員賛成で認定

高齢者増にともない保険料の未納者が増加の傾向にある。徴収については、関係各課と総合的に協議を行うこと。

今後も町民の健康維持を図ることを強く要望した。

委員会の意見

後期高齢者特別会計は、歳入1億6467万円、歳出1億6385万円、82万円を翌年度に繰り越します。

保険料収入が9349万円です。

後期高齢
増加する
給付費

介護保険

高齢者の
生きがい健康づくり

28年度介護保険特別会計決算は、歳入総額13億2142万円、歳出総額12億6081万円、6060万円を平成29年度に繰り越します。

主な歳出は、保険給付費として居宅介護サービス3億359万円、施設介護サービス5億1718万円、地域密着型介護サービス

委員会の意見

町民ニーズを知り介護サービス事業や地域支援事業など、包括的・継続的に内容を調査し、有効な介護事業推進を強く要望した。

全員賛成で認定

1億684万円などです。



健康が一番じゃの～

条例改正

どうする
児童公園

「高千穂町神代川児童公園」が現在進行中の「神代川かわまちづくり」計画で整備されている区域内にある。今後の事業推進を柔軟に対応するため、公の施設から廃止します。

委員会の意見

廃止後も、神代川児童公園は町民の憩いの場として、将来的に残すことを強く要望した。

全員賛成で可決



しんから聞くばい!!

町長に4人が質問



安在昭則議員

問 現在、災害・台風時における避難場所の指定基準はどうなっているのか。

避難所トイレ改修を町長 洋式化を検討する



押方公民館

台風18号の町指定の避難所は6ヶ所となっていたが、高齢者の中には、移動手段がないことや、和式トイレしかないなどの理由で避難しにくいとの声を聞いた。特に、押方体育館、田原中学校、旧向山南小学校など早急に対応が必要ではないか。

町長 指定基準は、耐火、鉄筋構造の公民館等集会施設、学校、体育館などの公共施設である。高齢者の避難手助けについては、自主避難が困難な場合は自主防災組織や近所、親戚の方をお願いすることになる。身体に障がいのある方の受入・移送については、特別養護老人ホーム、町社会福祉協議会およびサンルーム九州と協定を結んでいる。避難トイレについては逐次、洋式化を図っていききたい。



本願和茂議員

問 ①各公民館を指定避難所化し、危険区域の場合は改善すべきでは。

町長 ①旧上岩戸小学校体育館の一部が、土砂災害警戒特別区域にかかるため、本年度、対策事業を実施する。

岩戸五ヶ村公民館の、裏山切り取りも予算計上している。今後、要望があれば個別に対応したい。

問 ②高齢者は、寝具などの持ち込みが困難なため、指定避難所に、敷布や毛布の常備化が必要では。

町長 ②年間を通して衛生的に保管・管理ができるか問題もあり、季節に応じた寝具を持参いただきたい。

問 ③風水害・地震被害にも対応した公民館への、改築および新築に伴う費用補助金の創設は。

指定避難所の拡充を町長 個別に対応したい

くえたらおじいのお～



岩戸五ヶ村公民館

町長 ③現時点では予定はないが、適用できる補助事業を利用し対応したい。

改築は、自治公民館施設改修等補助金を活用いただきたい。

公共施設の温暖化対策は町長 空調設置を検討している

町長 空調設置を検討している

問 ①冷暖房設備がない公共施設

町長 ①上野中以外の状況は、中学校が、設置完了していない。

問 ②高千穂中学校2年生の生徒数は、77人のため1クラス約40人となる。夏場は非常に暑いと聞くが、3クラス化は出来ないのか。

町長 ②中学校は、1クラス40人と設置基準が決まっている。



戸高清次議員

問 ①町操法大会は午後から炎天下の中で開催されており、消防団員の熱中症対策、負担軽減が重要である。

町長 ①幹部会に提案してみるのが、幹部会の意向を尊重したい。

問 ②操法用ホースなどの購入支援は、後援会・小規模な公民館では対応が厳しい。

町長 ②操法用ホース購入の支援をするなら一律平等に行うこととなるが、今後検討したい。



磯貝助夫議員

問 神話の里高千穂マラソン大会は、平成元年から平成25年まで開催されていたが、迂回路が工事で使用できないため「休止」となった。



平成21年 神話の里高千穂マラソン大会

神話の里マラソン復活を町長 組み込めるか検討する

町長 参加者の減少に伴う補助金の増額、交通渋滞・安全面で警察との協議に苦慮した。

また、現在イベントが多く、その中に組み込めるか検討している。

町長 長年の懸案事項であり、補助事業をなんとか取り入れていきたい。



町消防操法大会

町長 医師の確保は、機会あるごとに近隣の大規模病院や、県に出向き要望活動を行っている。

町長 支援策は、以前、産婦人科診療所の開業時の支援を参考に、必要に応じて協議していきたい。

問 天候に左右されず大会運営が可能となり、スポーツ団体誘致にもつながる全天候グラウンドの建設が必要では。

全天候グラウンドに町長 補助事業として検討する

町長 長年の懸案事項であり、補助事業をなんとか取り入れていきたい。

新議長・新副議長を選出！

議長・副議長に、それぞれ2名の議員が立候補し、議員間の無記名投票の結果、選出されました。



工藤博志議長

① 高千穂のいいところ
自然が豊かで人情味がある。
素朴である。
② 高千穂の課題
高齢化社会に対応した福祉の充実
と、継続可能な農業形態の支援。

議長挨拶

議長に就任しその責務の
重大さを痛感しています。

行政をとりまく環境は、
これまでになく厳しいもの
であり住民のニーズに応じ
た行財政システムが確立で
きるか、都市との格差が今
以上に拡大するのではない
か心配しています。

議会も町民の目線で、議
会報告会や意見交換会を頻
繁に行い、「開かれた議会」
や「行動する議会」を目指
します。

町民各位の議会活動のご
理解とご指導を宜しくお願
い申し上げます。



佐藤久生副議長

③ 実現したいこと
議会、行政、町民が一体となり活
性化に取り組むこと。
④ 挨拶と抱負
町民から直接話を聞き、インフラ
整備を含め、町発展に努めたい。

③ 実現したいこと
すべての人が豊かに暮
らせる町づくり。
④ 挨拶と抱負
皆さん方のあたたかい
支援を頂き、5期目を
当選させていただきま
したことに感謝してい
ます。
有言実行で頑張ります！

① 高千穂のいいところ
神話と伝統、どこにも
負けない大自然の美し
さ。
人情味あふれる人々。
② 高千穂の課題
少子高齢化への対応。
若者定住化の施策。

新人議員3人です。町民の代表として、町政発展のために頑張ります！！



板倉哲男議員

① 高千穂のいいところ
美しい自然、人のよさ
② 高千穂の課題
少子高齢化への対応

③ 実現したいこと
議会、行政、住民が連
携した地域活性化
④ 挨拶と抱負
よそ者ですが、すでに
本籍は高千穂です。
自分のまちの活性化を、
人任せにしたくないと
思い、立候補しました。
頑張ります。



磯貝助夫議員

① 高千穂のいいところ
純朴な人々と、整備さ
れた農地、山
② 高千穂の課題
人口減少に歯止めをか
ける施策

③ 実現したいこと
次世代に自信をもって、
タスキリレーできる町
づくり
④ 挨拶と抱負
今できることを精一杯
やります。
初心を忘れずにチャレ
ンジ精神をもって「真
実一路」頑張ります。



安在昭則議員

① 高千穂のいいところ
人情味豊か、自然豊か
な観光地である。
② 高千穂の課題
農業などの担い手不足、
高齢化

③ 実現したいこと
町民が住みたい町、誇
れる町づくり
④ 挨拶と抱負
高千穂を違った角度か
ら見つめ活性化ができ
たらと思ひ立候補いた
しました。
誠心誠意がんばります。

編集後記

町議会議員の改選によ
り編集委員の構成がかわ
りました。

みんな、自分の担当紙
面に悪戦苦闘しています。
これから6人で心を合
わせ、町民の皆様にご
喜んでいただける議会報を目
指していきます。

(S・N)

発行責任者

議長 工藤 博志

議会報編集委員会

委員長 中島 早苗

副委員長 板倉 哲男

委員 馬原 英治

委員 本願 和茂

委員 安在 昭則

委員 磯貝 助夫

どうぞ傍聴席へ

定例議会は開催中です。

傍聴の申し込みは、
お気軽に議会事務局に
お尋ねください。

TEL73-1219

(議会事務局直通)